

# 在日本閑東濟州道民協会ニュース

[在日本閑東濟州道民協会：東京都文京区湯島3-19-5 TEL 03 (3832) 4411 発行人：梁日勲 編集人：李始禹]

## 2024年家族同伴新年会・成人式開催

1月27日(土) 上野・精養軒で『家族同伴新年会・成人式』が開催され、理事・会員とご家族、国内・韓国ご来賓を含め約300名余りの参加があり盛大に開催されました。

済州特別自治道から呉 恵勳道知事ご夫妻、金 京學議長、金 光洙教育監ご夫妻、金 一煥済州大学総長をはじめ、68名の方にご列席いただき、国内からは、民団東京本部 李 壽源団長、朴 昭男監察委員長をはじめ、各関連団体長並びに32名の方にご列席いただくことができました。

式典では、梁 日勲会長の「済州道の魅力を在日3~5世に伝え発信するのが、私の義務だと思う」との新年挨拶に始まり、呉 恵勳道知事は「異国の生活でも、故郷を思い、物と心両面にわたって済州を支援した在日済州人1世に支えられ、済州は成長を続け、APEC首脳会談の誘致に全力を尽くし、済州の価値を世界に向けて発信したい」と話され、李 壽源民団東京本部団長、並びに各関連団体の来賓の方よりご祝辞を賜りました。また、在日済州婦人会と済州道各機関との間でプレゼントの交換が行われました。引き続き、呉知事から「テワックとわらじ」が、陶芸家である朴 仙熙道知事夫人から「工芸品」が、金 順善教育監夫人から「ワインと羊羹」が贈られました。

成人式では金 娟佑嬢・高 安志君の2名が参加され、梁 日勲会長から祝辞と共に、当協会及び駐日本国大韓民国大使館、済州道各機関より多くの記念品が贈呈されました。新成人を代表して金 娟佑嬢が答辞を述べました。



二部の懇親会は、李 相訓常任顧問の乾杯で始まり、余興には済州道の協賛で李 僧順先生ご一行により済州の伝統民謡が披露され、会場が盛り上がりしました。今回はコロナ以前のように人数制限を設けずにローストビーフや焼きそばなどの模擬店も設置して開催し、歓談後に行われた恒例のbingoゲームと抽選会では、皆様から数多くの豪華景品をご提供いただき、参加者みな大いに楽しめたと思います。皆様の溢れんばかりの笑顔でスタートした2024年一年も幸せに満ちた年でありますようにと願い閉会となりました。

2025年は1月25日(土)に上野 精養軒にて開催致します。





《左から金京學義長》

《金光洙教育監》

《各機関長と婦人会のプレゼント交換》



《吳怜勳道知事よりテワックとわらじ》《金順善教育監夫人・許能必聯合会会长よりプレゼント》



《新成人と姜秉杉済州市長》

《答辭に金娟佑嬢》



## 第22期決算取締役会・定時株主総会

株式会社 済京の【第22回定時株主総会】が、5月25日文京区湯島の本社会議室にて、議決権の総数（発行済株式数 800 株、株主総数 30 名）のうち定足数たる株主の出席があり総会は適法に成立するとの成立宣言の後、李相訓代表取締役が議長となり高尚弘道民協会顧問の進行のもと開会されました。

議案審議のなかで第22期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)決算の事業報告及び計算書類承認の件について以下のように概況説明を行いました。

当期の売上高は、前期比4万増の5,932万円となりました。経常利益は前期比93万円減の2,127万円です。当期純利益は前期比33万円減の1,506万円となりました。

続いて剰余金配当について、当期の配当は前期と同額4%、1株につき4千円の配当金支払いが満場一致で承認されました。

KSKビル並びに本社事務室は8,000万円の出資金と4億3,000万円の銀行借入金にて資金投入され購入されました。銀行借入金累計返済額3億2,900万円で当期末残高1億95万円となり順調に運営されています。

# 第2回理事会・第64回定期総会開催

「第2回理事会・第64回定期総会」が去る6月22日(土)上野精養軒 藤の間において、理事、会員、婦人会役員、青年部を含め、総勢56名の参加で開催されました。「第2回理事会」を無事に終了した後、「第64回定期総会」が始まりました。冒頭で、梁 日勲会長からアフターコロナ禍で以前のように立食ビュッフェ型式で新年会行事を盛大に執り行えたことや、別の行事についても報告がありました。また、高 琦鉉顧問からも温かいご挨拶をいただいた後、開会宣言後、2023年事業報告及び決算報告が承認され、新年度の事業計画及び予算案を執行部の原案が承認されました。その後、青年部の事業報告及び決算報告、新年度活動案及び予算案も承認されました。今年は、非改選期なので梁 日勲会長をはじめとする執行部でこれからも道民協会を盛り上げていくということを述べた後、無事閉会が宣言されました。引き続き、李 相訓常任顧問の乾杯音頭で懇親会が始まり、顧問達から温かいエールをいただき、また締めのご挨拶では金 和男顧問からとても深く熱いお話をいただき感動の中、懇親会を終了となりました。



懇親会ではSevenStarパートナーズ(株)鄭 安祐代表により「2024年韓日済州スタートアップ投資ファンド」の説明が行われました。

—副会長 梁 広実—



## 2023年次世代在外道民韓国・済州語講座及び済州文化体験事業

済州道主管「2023年次世代在外道民韓国(済州)語講座及び済州文化体験事業」が8月7日から5日間に亘り済州観光大学にて開催され、韓国3名、中国2名、日本から23名総勢28名が参加された内、当協会から学生9名が参加しました。この事業は済州道について関心が薄い在日3・4世の中高生を対象に祖先の地で韓国(済州)語を学びながら歴史文化に触れる機会を提供し、故郷への理解を高める為に開催されています。これまで「在日済州人次世代韓国語講座及び歴史・文化体験事業」として在日済州人中高校生を対象に開催されましたが、参加者減少により2019年からは韓国国内と海外済州道民中高生にと参加対象を拡大しました。韓国語基礎課程が必要な学生には韓国語を、ネイティブスピーカーには済州語とクラスを分け進行されます。また、済州文化体験として済州4・3平和公園、済州チョルムル自然休養林、済州民俗村探訪、ゴーカート、テコンドーショー、馬術時代劇鑑賞、伝統お餅作り体験をし、祖先たちの生活文化を体験しました。

引率役員として李 相訓常任顧問、梁 日勲会長、梁 広実・宋 瞳民副会長、康 哲栄国際部長が参加し、二日間に亘り、済州特別自治道庁、道議会、教育庁、駐済州日本国総領事館、済州市庁、済州商工会議所、済州大学、西帰浦市庁を表敬訪問しました。8日は、武田克利総領事の招待で駐

済州日本国総領事館にて晩餐会が開かれ、有意義な時間を共有し、今後さらなる日本・済州道の発展について話し合いました。



## 祖先の故郷、済州でルーツを探す時間

韓国・済州語及び済州文化体験事業に参加して

今回、はじめて姉二人と、従妹の姉と4人で済州道体験に参加してきました。ウリマルが話せない私たちが困らないよう日本語が堪能な方が温かくお迎えしてくれました。記念写真を撮影し、昼食後に部屋割りがあり、お部屋にはTシャツや勉強道具まで用意されていてとても感動しました。入校式が執り行われ、道民協会の会長のご挨拶や済州道の方々から暖かいお言葉をいただきました。関西から多くのお姉さんたちが参加しており同じ道出身の人がこんなにいるのだと少し嬉しくなりました。翌日から、午前は韓国（済州）語を学び色々な施設を体験しました。済州4・3平和記念公園でハラボジの世代にこんな悲しい事件があったことをはじめて知り、とても切ない気分になったのと将来の人たちにも伝えるべきだなーと思いました。その他、済州民俗村探訪、ゴーカート乗車、テコンドーショー、馬術時代劇、伝統お餅やチョコレート作り、VR体験、氷の滑り台などを経験しました。一つだけ残念だったのは台風のせいで海水浴ができなかったことです。次回は海水浴を楽しみたいと思います。最終日には修了式が執り行われ修了証や記念品としてワイヤレスイヤホンや充電器をいただきました。職員の方たちに空港まで送ってもらい、済州道を離れましたが、感謝の気持ちでいっぱいです。いろんな人を誘ってまたこの体験事業に参加したいと思います。コマッスンミダ。





# 第34回夏季郷土学校

4年ぶりに「第34回夏季郷土学校」が8月16日より済州特別自治道主催で開催され、韓国、アメリカ、日本はじめ海外と国内外から総22名が参加した中、当協会からは小久保里紗・高安志氏の2名が参加しました。

この事業は祖先が済州道出身の在日韓国人として誇りと自覚を持つ事と、本国大学生との交流を図る事を目的として運営され、大学生又は同年代専門学生を対象として、1978年から毎年実施されています。

学生たちは、5日間に亘り済州大学にて済州についての特別講義、博物館、在日済州人センター等の見学、4・3平和公園参拝、済州民俗食作り体験、済州自然文化特講を受けながらオルレ7・8コース及び済州生態地質遺産特講を受けながら漢拏山トゥルレキルトレッキング、海辺でのパダン運動会、海水浴・サーフィン体験などを通して、故郷済州道の美しくて清らかな自然や郷土文化、母国語に触れながら、学びハラボジ・ハルモニ・アボジ・オモニ達のルーツであることを再確認して頂けたと思います。



## 親睦旅行会開催

協会親睦旅行会が、11月19日～20日に鬼怒川温泉ホテル花の宿松やで開催され、理事・会員10名・婦人会役員3名が参加されました。



ホテル集合だった為、有志での事前ゴルフを開催しその後、良いお湯に浸かり、宴会場に集まり記念写真撮影を行いました。初めに梁日勲会長の挨拶と会の現況報告がありました。引き続き、鄭平普顧問の乾杯音頭で宴会が始まり、参加者同士歓談を交えながら、おいしい食事をいただき至福の時を過ごさせていただきました。食事後、豪華賞品の当たる抽選会を楽しみ、2次会でのカラオケで顧問・相談役・婦人会の方々との親睦も図れたと思います。その後、部屋で顧問・相談役と酒を酌み交わしながら、朝方まで道民協会に対する熱い思いを教授いただきました。諸先輩方の当協会への熱い思いを継承し現役の我々もより一層頑張って行かなくてならないと痛感いたしました。

楽しいひと時をありがとうございました。



—副会長 康藏哲—



## 日光でパワーチャージ日帰りバス旅行



5月26日、2年ぶりに「第8回家族同伴日帰り旅行」が開催され、理事・会員、婦人会員、青年部、そのご家族など31名が参加されました。今回は「日光でパワーチャージ日帰りバス旅行」と題して、徳川家康公が祀られたことでも有名な、三大東照宮の一つである日光東照宮に行って参りました。

当日は定刻通り朝8時に上野を出発し、道中はビール片手に談話を楽しみ、そしてほぼ渋滞もなく現地に着いたのですが、日光東照宮に入る際に駐車場渋滞に巻き込まれ50分も待つことになり結局このタイムロスが響き、午後に予定していた酒蔵訪問は時間の関係で訪問することができませんでした。残念(>\_<)



日光東照宮に着くと巫女さんが出迎えてくれてまずは五重塔の前で全員で記念撮影をし、その後巫女の説明を聞きながら90分ほど境内を参観し、有名な「見ざる、言わざる、聞かざる」の三猿の彫刻や「眠り猫」などを見学し、そして今回のメインイベントである、特別御祈祷を受けて参りました。今回特別御祈祷を受けた場所は普段入れない場所だということで、歴史好きの会員のみ

### 株式会社 濟 京

代表取締役 李 相 訓

弊社は協会会員の、会員による、会員の為の会社です。  
共に歩んでまいります。

東京都文京区湯島 3-19-5  
TEL03-5688-0684 FAX03-3835-7756

### 隆 美 觀 光 株式会社

株式会社 ベ ッ ク

株式会社 リ ン ク ス

(東京都知事 (3) 第 88965 号)

代表取締役 高 隆 博

〒 169-0073 東京都新宿区百人町 1-8-15  
TEL 03 (3200) 8501 FAX 03 (3200) 8510

### ホテルサン・ロイヤルグループ

代表取締役 李 相 訓

本社 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町3-29 2階

TEL 03-3851-7017 FAX 03-3851-5894

なさんはそのレア感も含め大変喜ばれておりました。最後は客殿で直会も体験し、東照宮をあとにしました。昼食は割烹「恵比寿家」で日本酒をお共にゆば料理を堪能して参りました。正直こういった観光地の観光客向けのお店ということで、個人的にはランチにはあまり期待していなかったのですが、いい意味で期待を裏切られるぐらいどのお料理もとても美味しく、そしてお店も古民家の造りでとても雰囲気がよく、参加者一同大満足でした。ぜひプライベートでもまた行ってみたいと思った素晴らしいお店でした。みなさんもお近くに行かれた際には行くことをお勧めします。さらにそのあとは日光おかき工房で出来立てのおかきを試食したり、上澤梅太郎商店で漬物を試食したりしてお土産を買って帰途につきました。帰りのバスの中で恒例のbingo大会を開催、李相訓常任顧問から7つの景品を、梁日勲会長から東京ドームでの巨人戦ペアチケットや商品券などの景品を賭け大いに盛り上りました。また、参加者の希望により池波正太郎の時代小説「鬼平犯科帳」をモチーフにした羽生パーキングエリアに寄ったりと、当初予定していた酒蔵には行けませんでしたが、参加者一同大満足したバスツアーでした。ご参加頂いたみなさま本当にありがとうございました。

さらに今回、青年部が11名参加と、近年稀に見る大人数で参加してくれました。これもひとえに高晴美部長を含め青年部執行部のみなさんが普段からしっかりと会員と関係性を築いてきた賜物であり、こういった若手の盛り上がりを見られて大変うれしく思いました。

—副会長 金正明—



ビルメンテナンス業  
(設備管理、清掃全般)  
**(株)キャリーマインド**  
代表取締役 梁日勲

〒111-0036 東京都台東区松が谷 1-1-1-6F  
TEL 03-6802-6790 FAX 03-6802-6791  
E-mail : yanagawa@carry-mind.co.jp  
http://www.carry-mind.co.jp

**(株) 双葉商事  
ホテル ニューヨーク**  
代表取締役 梁瀬 広実

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 6-8-28  
TEL 03-3629-4151

**NAGATA 株式会社 NAGATA**  
置き敷き塩ビ床タイルメーカー  
代表取締役 永田藏哲  
〒125-0062 東京都葛飾区青戸 5-19-20  
Tel: 03-5832-9310 Fax: 03-5832-9311  
http://www.nagata-eco.co.jp

歳月が経っても変わらない在日濟州人の熱い故郷愛

# 吳益鐘相談役濟州に1億ウォン寄付



当協会 吳 益鐘相談役が 2023 年 4 月 4 日済州道知事執務室で「恵まれない人の為に使って欲しい」と寄付金 1 億ウォンを済州社会福祉共同募金に寄託しました。伝達式にはご長男の吳 永徳 伸興化成(株)代表取締役と(株)東新ポリマー 吳・ドンヒョク代表、吳 怜勲道知事、済州社会福祉共同募金会会長など関係者たちが参席されました。吳・ドンヒョク代表は「吳 益鐘会長は以前から故郷への愛を志し、学校敷地買い入れ、会館建設支援など多様な活動をされてきましたが、道民にその志がよく伝わってほしい」と話されました。吳 永徳代表は「歳月が経っても変わらない父親の熱い故郷愛が疎外された済州道民の方々に暖かい力になればと思う」と話されました。故郷済州道民の役に立ちたいという吳 益鐘会長の意向により、今回の寄付金は済州道内の福祉の死角地帯の発掘と解消に使われる予定です。



さらに、吳 益鐘相談役 2024 年 4 月 5 日、済州道教育庁 西好小学校に(株)東新ポリマーから 1 千万ウォンを学校発展基金として寄託されました。

## 婦人会だより 第26回定期総会・送年会開催



アンニョンハセヨ

婦人会では 2023 年 12 月 2 日(土)アートホテル日暮里ラングウッドにて「第 26 回定期総会・送年会」が開催され、会員と道民協会から李 相訓常任顧問、梁 日勲会長、梁 広実・宋 曜民副会長を含め総勢 33 名が参加されました。

席上、現会長 趙 年子氏が再任され、新しい執行部と共にこれからの中婦人会行事(文化活動)を進めて行きたいと思っておりますと会員に発表され総会は無事に終了できました。

2 部の送年会は食事をしながら、カラオケが始まり、祖国韓国の歌や踊りで大変盛り上がりました。会員の皆様と初めて参加された方も、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

株式会社 ヒューマンパワー

~外国人材に特化した人材派遣・紹介業~

代表取締役社長 朴 永 鎮

〒113-0022 東京都文京区千駄木 3-33-6  
千駄木パークビル 6F

TEL 03-5842-1070 FAX 03-5842-1072

e-mail [info@humanpower.co.jp](mailto:info@humanpower.co.jp)

四谷国際法律事務所

代表弁護士 金 帝 憲



〒160-0004 東京都新宿区四谷 2-14-4

ミツヤ四谷ビル 5 階

TEL 03-6457-4301 FAX 03-6457-4302

浅草すし賢

つくばエクスプレス浅草駅徒歩 0 分

〒111-0032 東京都台東区浅草 2-11-4

TEL 03 (5246) 6547

ハラール(halal) 認証店

# 第14代役員ご挨拶申し上げます

常任顧問	吳 春 花	左 玉 花	金 夏 子	金 貞 子
相談役	康 仁 順	金 孝 淑	金 泰 子	
会長	趙 年 子			
副会長	玄 英 子	李 仁 秀		
総務部長	朴 恵 子	総務次長	金 春 琳	
財務部長	韓 連 淑	財務次長	金 善 子	
文化部長	康 景 愛			
監査	洪 安 子	康 春 花		



## 春の伊豆旅行開催

文化活動として5月8・9日で一泊二日間「春の伊豆旅行」を開催し、10名が参加されました。一軒宿の旅(畠尾温泉)、小田原城公園、二宮神社(尊徳神社)を見学し、昼食を食べバスの中でのレクリエーションで第一回bingo大会を行いました。その後、箱根神社を参拝し、浅草にゆかりのある九頭龍神社を参拝し、ご利益の有るといわれる九龍顔口から出るお水をペットボトルに入れ宿泊地の畠尾温泉に向かいました。宿では自由時間の後、宴会で食事をしながらカラオケで盛り上がり、楽しい時間が過ぎました。次の日はあいにくの雨で、伊豆パノラマパークは少し残念でしたが、雨雲の間から顔を出してくれた富士山を見ることができ参加者と写真を撮ることができました。

久しぶりの旅行で、参加者と毎日観光をして笑顔を見ることができ、良い時間を過ごしました。参加者は少なかったのですが、帰りのバスでの第二回bingo大会もまた大変喜んで頂き、私達役員もホッとしました。

次回また皆様の参加をお待ちしております。最後に在日濟州婦人会に、御賛同・御協力頂き厚く御礼申し上げます。  
— 婦人会総務部長 朴 恵子 —



在日濟州婦人会はこれからも道民協会と共に歩んで参ります

# 第2回世界済州人大会 第62回耽羅文化祭に参加



済州道主催、世界済州人大会組織委員会主管で「第2回世界済州人大会」が済州愛郷運動場とメゾングラット済州ホテルにて開催され、海外・国内合せ総勢900名中、日本（105名）・アメリカ・オーストラリア・アルゼンチン・中国など620名が参加した中、当協会からは高 尚弘・李 大浩両顧問、李 相訓常任顧問、慎 龍九相談役、梁 日勲会長、梁 広実・宋 曜民両副会長、康 哲栄国際部長、高 光弘理事、金 幸三・金 相憲会員夫婦・李 武信・高 彰禧会員、李 始禹事務部長、洪 完杓、李 種春氏、在日済州婦人会 韓 連淑財務部長、朴 恵子・朴 百代会員に国内から済州大学在学中の金 兑陽・李 美海氏2名、計22名が参加しました。

参加登録後、午後5時より愛郷運動場にてダンス・歌・伝統舞踊等が披露され華やかな開会式とサウンドオブ済州を観覧し、最後に呉 怜勳道知事から、今後の経済ビジョンの話がありました。上場企業を誘致しエネルギー・環境問題・観光資源の開発等を済州道から世界へ発信し、世界各国と経済関係の構築を目指しさらなる済州道の発展を掲げるストーリーでした。その後、一行はアゼントピオレコンベンションで歓迎晩餐会に参加しました。

2日目は午前9時半より済州大学博物館＆在日済州人センターにて「大阪↔済州直航路（君が代丸）就航100周年記念行事」が開催され、呉 怜勳道知事、金 京學議長、済州大学 金 東全副総長、武田克利駐済州日本国総領事、在外済州道民会総聯合会 許 能必会長、当協会、梁 日勲会長他15名、梁 哲司関西済州道民協会会长等関係者など130余名が参席しました。席上、梁会長が会を代表し祝辞を述べました。これまでの歴史の展示物から、また1つ歴史を知ることが出来、済州道と在日の歴史の深さを改めて感じて参りました。式終了後、金 東全副総長の招待で済州パダ晩餐シーギャラリーにて大学側13名、関西済州道民協会7名、全36名と昼食をとりながら理解を深めました。その後、愛郷運動場に移動し、当協会を代表して李 相訓常任顧問、梁 日勲会長、梁 広実副会長、康 哲栄国際部長が選手となり「世界済州人親善体育大会」に参加され、翌日には筋肉痛になってしまい、少しばかり遅きました。引き続き、「名誉道民が望む済州の未来」という主題で「名誉済州道民ハンマダン」を拝聴し、夕方からは土砂ぶりの雨の中、10名は「第62回耽羅文化祭」開幕式イベントとして、観徳亭から北水口広場まで「耽羅パレード」に参加しましたが華やかな開会式でありました。チャングが鳴り響き、済州道の方たちが一同に集まった様な賑わいでした。夕飯はヌルボムにて関西済州道民協会梁 哲司会長はじめ親睦旅行をかねて来た参加者たち80余名と食事が開かれ、当協会からは高 尚弘顧問、李 相訓常任顧問、慎 龍九相談役、梁 日勲会長、梁 広実副会長、康 哲栄国際部長、高 光弘理事、会員の金 幸三・金 相憲他2名、李 武信氏他1名、在日済州婦人会 韓 連淑財務部長、朴 恵子・朴 百代会員16名参加し、大変賑やかなムードな中、互いに挨拶をさせて頂き親睦を深めて参りました。

3日目はメゾングラット済州ホテル コンベンションホールにて「済州アイランドディアスパラフォーラム」が、「世界済州人の自負心、済州人DNA」をテーマに開催されました。ヒョン・ギヨン作家の「不敗の地、済州道」を主題に基調講演しに続き、成学社のキム・ミョンホン代表理事、蔚山済州道民会のムン・ボンマン会長、ニューヨーク中央日報のキム・チャンウク元社長などが他地で生活の基盤を築いた事例を聞かせて下さり、大変参考になり私自身も商工人としてもっともっと頑張らねばならないと決意しました。



会長 梁 日勲

閉会式と歓送会には急な航空会社の事情により梁 日勲会長他 15 名は参加できませんでしたが、あっという間の 3 日間で、大変有意義に過ごす事が出来ました。

次回開催された時には、もっともっとたくさんの顧問・相談役・執行部・会員の方々と済州道に行ければ嬉しく思います。



# 金秀吉相談役済州特別自治道文化賞受賞

「2023 年済州特別自治道文化賞授賞式」が去る 12 月 19 日午前 10 時より、済州道文芸会館大劇場にて開催され、国外在外道民部門において当協会の金 秀吉相談役が文化賞を受賞されました。62 回目を迎えた今年受賞者は社会各界推薦を通じて申し込まれた候補者を 11 月 29 日道内各分野別専門家審査委員 32 名が審査し選ばれました。

式で、吳怜勳道知事は「受賞者の済州に向けた真心と愛のおかげで、今日の世界の人々から愛される済州、誇らしく堂々とした済州に進んでいる。道民の幸せと済州の成長のために一生真心を尽くす方々が尊敬される社会を作っていく」と話されました。

金相談役は西日暮里で会社を営みながら、当協会には 1986 年理事として入会され、1993 年より監査を 2 期歴任し、1997 年より相談役として在任中です。在日同胞社会には 25 歳に民団荒川支部青年会長を皮切りに監察委員長、議長、支団長を経て、2000 年から民団東京本部教育特別委員会 委員長、民主平和統



一諮問会議 日本東部地域幹事、東京韓国学校理事、民団東京地方本部副団長を2期、議長、2013年より同本部団長を2期歴任され現在は民団中央本部と東京地方本部常任顧問に在任中です。団長在任中は、次世代育成の為にも力を入れながら、韓日友好親善の為、2015年韓日国交正常化50周年を記念し、東京日韓親善協会の韓日関係者170名を引率し本部研修会を済州道で開催されました。また、ヘイトスピーチ根絶為、都内各区議会に「国に対する対策法制定」を求める意見書採択の要望活動を精力的に展開したほか、2018年平昌冬季五輪の後援募金運動でも率先して各支部や経済人らに呼びかけられました。60年近くに亘り在日同胞の権益擁護の為、残した功績が認められ、済州特別自治道知事感謝状、議長から功労牌、大統領表彰、韓国政府より国民勲章牡丹章を受章されました。

1962年制定された文化賞は2022年まで国内外道民272人と5団体など合計277人に授与され、済州特別自治道では最も栄誉のある賞と評価されています。心よりお祝い申し上げます。

## 在京道民会役員合同懇親会に参加

11月28日新宿区 韓国ポチャ オンヘヤにて毎年恒例の「在京道民会役員合同懇親会」が在日全北道民会の主催で開催されました。今回も各道民会から総勢27名が参加され、当協会からは、李 相訓常任顧問、梁 日勲会長、宋 瞨民・洪 正敏両副会長が参加致しました。他道民会役員たちといろいろな意見交換をしながら、親睦も深められ、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。

2024年は在日忠清協会が幹事と決まりました。



## 懇親忘年会開かれる

去る12月4日に「懇親忘年会」を上野・精養軒 梅の間に開催いたしました。高 琮鉉顧問をはじめ8名と、相談役では金 秀吉相談役をはじめ5名、梁 日勲会長をはじめとする執行役員12名、青年部2名総勢27名が参加しました。先ず、梁 日勲会長の協会運営報告と、今後の事業案内があり、高 琮鉉顧問の乾杯音頭で懇親会が始まりました。諸先輩方から「元気な姿でお会い出来て、本当に嬉しく思う。来年も皆さんにとって健康で明るい良い年になるよう、また道民協会の益々の発展を祈念する」、「火事は家を持って行っちゃうが健康はすべてを失うから元氣でこれからも頑張って欲しい」、「済州道に親が作った大きい墓地があるが管理が大変なので皆さんの知恵を借りたい。一年間よく頑張った、来年の新年会を楽しみにしている」、「昔は自分の出身地を嫌に思った時期もあったが、日本に限らず世界中で済州人たちは済州人の精神を貫き、今はどこに行って自分が済州人であることに誇りを持つようになり嬉しい状況だと思う。道民協会も、梁会長のもと力合わせて盛り上げて欲しい」、「何かあったら相談して欲しい。協会ニュース発行を年一回に減らしたのを中々参加できない人たちの為、できれば力を使って欲しい。一年間執行部の皆さん良く頑張りました」など貴重なご意見と激励を頂き、大変有意義な時間となりました。これからも協会の伝統を受け継ぎながら活動していきたいと思います。



## 在外済州道民会総聯合会定期総会・第58回済州特別自治道民体育大会

在外済州特別自治道民会総聯合会は、2023年5月金 昌禧会長の辞任届により6月16日済州SUNホテルにて臨時総会を開き、ソウル済州道民会 第33代会長の許 能必氏が選出され、10月6日メゾングラッド済州ホテルにて「第12代金 昌禧会長離任式」と「第13代会長許 能必氏就任式」を開催しました。式には呉 怜勳道知事、金 晃局副議長をはじめニューヨーク道民会・LA道民会 会長他国内道民会会長らが参加され、金 昌禧会長に功労牌授与と、総聯合会旗伝達式、花束贈呈が行われました。許新会長は就任挨拶で「1996年に創立した総聯合会が27周年を迎え、歴代12名会長は『強靭な済州人の開拓精神と地位確立』のために大きな足跡を残された」と称え、「65万人の在外済州人はグローバル時代の済州道の大切な資産であり、済州地域の成長と発展のためにさらに先頭に立つ」と抱負を述べました。

また、2023年10月8日、第2回世界済州人大会終了後、メゾングラッド済州ホテルにて「2023年定期総会」が開催され、29名が参席されました。先ず、許 能必会長の挨拶があり、経過報告並び監査報告の後、会議が開かれ、2023年の会計決算及び2024年度予算案が上程され、審議の結果いずれも承認されました。総聯合会は2023年4月に会計年度を毎年10月1日から翌年9月30日迄とし、定期総会開催時期をこれまでの4月から10月に変更しました。当協会からは日程が合わず、残念ながらいずれも参加出来ませんでした。

また、4月19日より3日間の日程で「第58回済州特別自治道民体育大会」が西帰浦市カンチヤンハク総合競技場他にて開催され、在外道民70余名が参加した中、当協会から 宋 曜民副会長が参加しました。19日午後1時半から済州商工会議所にて世界済州人大会組織委員会の「第7次定期総会」に参席後、大会会場に移動し、在外道民でチームを組みで親善競技と夕食をとり午後7時から開会式を参観しました。





# 済友会では



去る、9月15日「第168回済友会ゴルフコンペ」が霞ヶ浦国際ゴルフコースにて4組15名参加で開かれました。これから2年間新しいハンディキャップが始まり高 晴美氏がネット63グロース95で見事に優勝しました。

優勝：高 晴美



準優勝：赤羽 光遠



三位：金 亥子



2023年最後の「第169回済友会ゴルフコンペ」は皆様の忙しい行事のため予定より遅く12月21日に7組25名参加で開催されました。

優勝：康 景愛



準優勝：洪 完杓



三位：李 大浩



3月開催予定でした「第170回済友会ゴルフコンペ」は悪天候のため中止になり、改めて6月12日10数年久しぶりに千代田カントリークラブにて開催され、6組22名が参加されました。当日は高速道路の渋滞で集合時間に集まるのは難しくなりましたが無時スタート時間には間に合いました。気温35℃以上の猛暑の中でも皆様楽しく競技に向かいました。プレイ後パーティーでは梁 日勲会長の挨拶、鄭 平普顧問の乾杯音頭から始まり皆様は歓談しながら成績発表を行いました。鄭 平普顧問が83才の高齢ながら素晴らしい成績で優勝されました。おめでとうございます。また、李 大浩顧問、梁 日勲会長からご協賛をいただき有難うございます。



(渉外部長 金聖宗)

優勝：鄭 平普



準優勝：玄 忠吉



三位：河 尚利



第168回参加者記念



第169回参加者記念

次回、「第171済友会ゴルフコンペ」は9月10日(火)に開催します。

皆様のご参加、ご協力を宜しくお願い致します。



# ～青年部だより～

안녕하십니까？ 青年部長の高 晴美と申します。どうぞ宜しくお願ひ致します。

私たち青年部は18歳～45歳のメンバーで定例会を開催しています。

昨年11月にはコロナ禍を経て4年ぶりの開催となった済州道・慶尚南道・慶尚北道青年部の3団体合同BBQを開催いたしました。本期は当会が幹事となり、会場探しから案内チラシ作成、お肉の手配等も担いました。当日はあいにくの悪天候となりましたが、総勢72名が参加し、当会からは43名もの人数が参加してくれました。他地域道民協会との交流も図ることができたと同時に、済州道民協会青年部の活気も再認識できたイベントとなりました。

今年3月には、3回目の開催となりましたボランティア事業、日本の児童養護施設の子どもたちとの焼肉食事会を開催いたしました。本期は簡単なハングル講座や済州にちなんだゲームを行い、済州島の良さも紹介いたしました。当日は施設側からは子供たちと職員の方を合わせて32名、当会参加人数は親会役員のみなさまを含め22名と、合計54名の大食事会を開催することができました。ほんのひとときではございましたが、子供たちのたくさんの笑顔を見ることができてよかったですし、済州島のイメージアップにも繋がったと思います。3回目の開催となり、会員と子供たち、お互いの顔も覚えあっております。子供たちは毎年この日を指折り数えながら楽しみにしてくれているイベントとなりましたので、ぜひ今後も継続していければと思っております。

今年9月には青年部大阪旅行を計画しております。大阪コリアンタウン歴史資料館にて在日済州人についての歴史を勉強し、関西済州道民協会青年会の皆さんとも交流会を実施する予定となっています。青年部旅行も5年ぶりの実施となりますので、会員一同楽しみにしております。



会員たちの職種は経営者、医療従事者、各種専門職など多岐にわたり、ビジネスや新しいネットワークを広げていく上でも、同郷で結ばれた縁はさらに大きな力になってくれることでしょう。また、協会からの支援のおかげで、定例会の個人の負担も3,000円ほどで行えております。

ぜひお子様やご親戚にこの青年部の存在をお伝えいただき、お気軽にご連絡ください。

新しい仲間に出会えることを楽しみにしています。

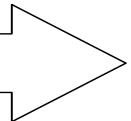
〈お問い合わせ〉

青年部長 高 晴美 TEL 090-2156-3721





道民協会便り



→ 詳しくは当協会事務局までお問合せください。

〒113-0034 東京都文京区湯島 3-19-5

TEL 03-3832-4411・5077 FAX 03-3832-5078

<http://www.jejudomin.org>

## 新規理事・会員のご紹介

当道民協会の運営行事にご賛同頂きました新規理事・会員です。

今後とも、会員相互の親睦、相互協調を深めて参りたいと思いますので、是非理事・会員のご紹介並びご入会をお待ち申し上げます。

- 新規理事：(荒川区) 李 昌明
- 新規会員：(新宿区) 宋 承必、(足立区) 高 彰禧、(神奈川県 鎌倉市) 岩城浩眞(元韓国名 金正明)、(墨田区・再入会) 姜 栄真



## 冠婚葬祭

- \* 相談役 金 建夫氏の奥様 金山梅子女史が、病気療養中のところ 12月3日永眠され、8日荒川区メモリアルセレス千代田21にてお通夜が翌日、告別式が営まれました。(享年 78 歳)
- \* 鄭 穎憲会員のご母堂 梁 純子女史が、病気療養中のところ 1月7日に永眠され、20日家族葬にて営まれました。(享年 80 歳)
- \* 金 元伸監査の御岳母 朴(河原) 奉子女史が、1月26日に永眠され、2月1日品川区桐ヶ谷斎場にてお通夜が翌日、告別式が営されました。(享年 79 歳)
- \* 台東区 高 哲文会員が 2023 年 12 月に永眠されました。(享年 63 才)
- \* 顧問 李 德雄氏 ((株) 濟京 取締役) が、かねてより病気療養中のところ 7 月 5 日にご逝去され、12 日葛飾区四つ木斎場にてお通夜が翌日、葬儀式が営されました。(享年 80 歳)

## 濟州にて協会親睦旅行会開催の知らせ

日頃は当協会が推進する諸般事業に格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。この度、理事・会員相互の親睦をより一層深めるべく恒例の『濟州道民協会親睦旅行会』を故郷濟州道で開催する運びとなりました。ご満足頂けるよう役員一同頑張りますので万障繰り合わせの上、是非ご参加頂きますようお願い申し上げます。

◆ 詳しい日程は決まり次第追ってご案内致します。

※お引越しの際には新しい連絡先を事務局宛にご一報願います。

